

運用開始までの流れ チェックシート

1. JP リファンドの利用申込み

☐ チェック

- 「JP リファンドサービス利用申込書」を提出する。
- 申込書に記載した取引担当者のメールアドレスを確認する。
- 海外送金サービス「JPTransfer」のログイン情報を当該メールで受領する。
- メールに記載された「送金人 ID、ログイン ID およびパスワード」を確認する。

【海外送金サービスに伴う事前金融審査】

事前金融審査は、送金会社（SB ペイメントサービス株式会社 etc）が担当します。サポートやステータスのご確認は、最終頁記載の SB 社サポートデスクまでお問い合わせください。

2. 事前金融審査を受ける

☐ チェック

- 上記にて入手したログイン情報を使って「JPTransfer」へログインする。
- 事前金融審査に必要な企業情報を Web 上で入力・登録する。
 - 取引担当者、代表者および実質的支配者（UBO）の情報を登録する。
 - 必要書類・本人確認書類を提出する。
 - 入力不備や不足書類がないか確認する。
 - 追加確認や修正依頼が届いた場合は、速やかに対応する。
- 「金融審査完了通知」をメールで受領する。

*100 万円を超える高額送金を行う企業は、別途の送金会社（ワイズ株式会社）による事前金融審査が必要です。

3. 利用規約・経済条件への同意

☐ チェック

- 上記 2 の事前金融審査完了後に届く「サービス利用規約及び経済条件通知」をメールで受領する。
- メール本文のリンクから同意画面へアクセスする。
- 「経済条件通知書」と「サービス利用規約」の両方を確認する。
- 2 か所にチェックを入れ、「送信する」を押して同意手続きを完了する。

4. 会社・取引担当者の本人確認

☐ チェック

上記 3 の規約同意後、通常 3 日程度で、佐川急便により 2 通の郵便が届きます。

- 法人・会社所在地宛ての郵便を受け取る。
 - 郵便の受領をもって、会社の所在確認が完了する。
- 取引担当者の自宅宛ての郵便を、取引担当者本人が受け取る。 **不在票にご注意。**
 - 本人以外は受け取れないため、本人の在宅・受取体制を整えておく。
 - 受領後、すぐ開封し、同封された QR コードをスマートフォンで読み取る。
 - QR コードの読み取りにより本人確認を完了する。
- 2 通とも発送後 8 日以内を目安に受け取る。

【店舗側の事前準備】

この店舗側の事前準備は、上記の【海外送金サービスに伴う事前金融審査】とは別途で、**並行して進めてください。**

5. 店頭ツールを準備・配備する ☐ チェック

- 免税客向けリーフレットまたはショップカードを各店舗に配備する。
 - 必要に応じて、無償提供されるデータを自社で印刷する。
 - 必要に応じて、公式注文サイトから店頭ツールを注文する。

6. 店舗スタッフ・経理担当者へ説明する ☐ チェック

- リファンド方式の制度概要を社内で共有する。
- 特に「税込価格で販売し、出国時の税関承認後に消費税相当額を返金する」という仕組みを共有する。
- 店頭における免税手続きの流れを説明する。
 - パスポート登録、購入情報登録およびデータ送信の操作方法。
 - 手続完了後、旅行者へ QR コードまたは取引番号を提示する手順。
 - 旅行者に返金方法の登録を案内。
- 「免税袋の廃止、一時帰国日本人の取扱い、100 万円超高額品対応」は 11 月 1 日以後であることを説明する。
- 経理担当者へ、販売、税関承認、返金および未返金に関する会計処理を説明する。

※ご希望により、**リファンド方式の先行利用が可能です（11 月 1 日よりも前にリファンド方式で運用して良い）**。ただし、「**免税袋の廃止、一時帰国日本人の取扱い、100 万円超高額品対応**」は、**2026 年 11 月 1 日からの新ルールです。先走らないように、注意してください。**

7. 練習モードで操作を確認する ☐ チェック

- SmartDetax アプリが ver.1.3.2 以上であることを確認する。
- アプリの設定画面で「練習モード」を有効にする。
- パスポート登録から購入情報登録までの操作を練習する。
- リファンド対象となる消費税相当額の入力方法を確認する。
- AI レシートスキャンの操作を確認する。
- 手続完了画面に表示される QR コード・取引番号を確認する。
- 店頭で旅行者へ説明する流れをロールプレイする。

【システム設定・操作練習】

8. POS レジを税込会計に対応させる ☐ チェック

リファンド方式では、旅行者に対しても、通常の日本人のお客様と同じように税込価格で販売します。このため、先行利用開始前に、POS レジで税込会計ができることを確認します。企業の POS レジの仕様により、対応方法は次の 2 つに分かれます。

① POS レジの設定変更が必要ない企業

- 通常の日本人のお客様と同じ会計方法で、旅行者に対しても税込価格で販売する。
- POS レジの通常の課税販売機能を使用する。
- 税込金額および消費税相当額が正しく計算・表示されることを確認する。
- レシートに必要な金額が正しく印字されることを確認する。

② POS レジの設定変更が必要な企業

- 現在、外国人旅行者に対して自動的に税抜会計を行う設定になっている場合は、POS レジの設定を変更する。
- 免税販売専用ボタン、免税区分、税区分および商品マスターなどの設定を確認する。
- 旅行者に対しても税込価格で会計されるよう、POS レジまたは POS システムを改修・設定変更する。
- 必要に応じて、POS レジ事業者または社内のシステム担当者へ設定変更を依頼する。
- 設定変更後にテスト会計を行い、税込金額、消費税相当額およびレシート表示が正しいことを確認する。
- POS 連携を利用している場合は、SmartDetax へ販売金額・消費税相当額が正しく連携されることを確認する。

重要：「POS レジの税込み会計開始」と「SmartDetax のリファンド方式利用開始」は、必ず同じタイミング（同一日より）で切替してください。切替タイミングがずれると、会計金額と免税販売データが一致しません。

- POS レジだけを先に税込会計へ切り替えない。
- SmartDetax だけを先にリファンド方式へ切り替えない。
- 利用開始日と切替時刻を事前に決定する。
- 店舗の営業開始前など、取引が発生しない時間帯に両方を切り替える。
- 切替後、最初の取引で POS レジの税込会計と SmartDetax の登録内容が一致することを確認する。
- 複数店舗で先行利用する場合は、店舗ごとに両方の切替完了を確認する。
- 先行利用しない店舗は、2026 年 11 月 1 日まで従来方式を維持する。

9. SmartDetax アプリのバージョンアップ ☐ チェック

- アプリトップ画面の最下部に表示されるバージョン番号を確認する。
- ver.1.3.2 未満の場合は、速やかに、App Store または Google Play からアップデートする。
- 全店舗・全端末が ver.1.3.2 以上になっていることを確認する。

【リファンド方式を先行利用する場合】

ご希望により、**リファンド方式の先行利用が可能です**（11月1日よりも前にリファンド方式で運用して良い）。ただし、「**免税袋の廃止、一時帰国日本人の取扱い、100万円超高額品対応**」は、**2026年11月1日からの新ルール**です。先走らないように、注意してください。

10. POSレジと SmartDetax を同時に切り替える ☐ チェック

- 企業管理システムへログインする。
- 「店舗管理」から「店舗一覧」を開く。
- 先行導入する店舗を選択し、対象店舗の「詳細」を押す。
- 当該店舗のリファンド方式スイッチを「リファンド方式」に切り替え、設定を保存する。
- 同時に、当該店舗の **POS レジを税込み会計へ切り替える**。
- 当該店舗が「**SmartDetax = リファンド方式 ON**」「**POS レジ = 税込会計**」となっていることを再確認する。
- 先行導入しない店舗は、従来方式のままにしておく。

***2026年11月1日以降は、全店舗の SmartDetax が自動的にリファンド方式へ切り替わります。ただし、アプリのバージョンを事前に Ver1.3.2 以上にしておくこと。**

11. リファンド方式の運用を開始する ☐ チェック

- POSレジと SmartDetax の切替が完了した対象店舗から、リファンド方式の先行うんようが開始できます。
 - 販売時は、旅行者に税込価格で販売する。
 - SmartDetax で免税販売情報を登録し、国税庁へ送信する。
 - 手続完了画面の QR コードまたは取引番号を旅行者へ提示する。
 - 旅行者に、JP リファンドで返金方法を登録するよう案内する。

【本番前の最終チェックチェックポイント】

上記の事前準備を完了すれば、2026 年 11 月 1 日の自動切替を待たず、準備が整った店舗からリファンド方式の利用を開始できます。リファンド方式スイッチを切り替える前に、次のチェックポイントを最終確認しましょう！入念な事前準備で、安心の制度変更対応を！

- ☐ 送金会社による送金サービスの**事前金融審査手続**が完了していること。
- ☐ **店頭ツールの配備**が完了していること。
- ☐ **店舗スタッフへの教育**および**経理担当者への仕訳教育**が完了していること。
- ☐ **POS レジで税込み会計**の動作確認や予行練習が完了していること
- ☐ POS レジの設定変更が必要な企業は、**設定変更とテスト会計**が完了していること。
- ☐ 全店舗・全端末の SmartDetax アプリが、すべて **ver.1.3.2 以上**になっていること。
- ☐ SmartDetax アプリの**練習モードによる操作確認**が完了していること。
- ☐ POS レジの**税込会計**と SmartDetax の**リファンド方式**を、**同じタイミング**で切り替える体制が整っていること。
- ☐ 本番当日には「**SmartDetax = リファンド方式 ON**」「**POS レジ = 税込会計**」を**同じタイミングで実施**すること。

【免税システムや税還付システムについてのお問い合わせ】

スマートテクノロジーズ&リソーシース株式会社 カスタマーサポートセンター

- ・ AI によるサポート <https://ai.smartdetax.com/4f6wfJz> (365 日/24 時間)
- ・ メール jprefund@smartdetax.com (365 日/24 時間)
- ・ 電話 050-8896-1190 (平日/10-17 時)
- ・ 電話 050-8882-6886 (365 日/9-22 時)

【事前金融審査についてのお問い合わせ】

SB ペイメントサービス株式会社 カスタマーサポートセンター

- ・ メール SBPSGRP-JPT@g.softbank.co.jp
- ・ 電話 03-6853-7029 (平日/10-16 時)

*お電話が繋がらない場合には、メールにて折り返し電話先をお送りください。確認後に折り返します。